



令和6年4月18日



春日部大凧あげ祭りを開催します



春日部市は、5月3日（金・祝）と5日（日・祝）に春日部大凧あげ祭りを開催します。

大凧あげ祭りは、江戸時代後期、出羽の僧侶により養蚕の豊作占いとして凧あげが伝えられたのが始まりで、現在では初節句を迎える子どもたちの健やかな成長を祈願して行われています。

平成3年には国選択無形民俗文化財にも選択され、例年、全国各地から10万人を超える観客が訪れています。

畳で百畳分（縦15メートル、横11メートル）、重さ800キログラムの大凧は、和紙と竹を用いた伝統の技法で3か月近くをかけて、春日部市「庄和大凧文化保存会」の会員が手作りしています。

「上若組（かみわかぐみ）」「下若組（しもわかぐみ）」という2つの組により作られた2張の大凧は、白地に赤と緑を染め抜いた揃いの半纏（はんてん）、鉢巻き姿の若衆たちが揚げます。組長が鳴らす軽やかな鈴の音を合図に、勇ましい掛け声と共に一斉に綱が引かれ、百畳敷の大凧が空高く舞い上がる姿は、まさに勇壮の一言です。

また、少し小ぶりの小凧（縦6メートル、横4メートル、重さ150キログラム）や、女性が揚げる小町凧、企業名入りのコマーシャル凧なども大空に舞います。

たくさんの皆様のお越しをお待ちしております。

◆今年の凧文字

大凧：「大凧」「昇龍」 ※ 一般から募集

文字に込められた思い…今年「辰年」であり、西宝珠花地区には「火伏の龍」の伝説もあることから、大空へ駆け上がっていく龍のように大凧を揚げ、春日部市の発展・隆盛を祈念する

小凧：「復興」「未来」 ※ 市内小学校5年生から募集

文字に込められた思い…能登半島地震からの1日も早い復興と被災された方々の未来が少しでも明るいものになってほしいという願い

個人・団体問わず
自由に参加できます。

5月3日(金・祝)	5月5日(日・祝)
7時～ 大凧制作 (凧紙と骨の張り合わせ・ 糸目付け・糸目とり)	9時～ 大空に夢を飛ばそう!! 創作凧あげ大会2024 ～君の夢が空を舞う!!～
12時00分～ 開会式	11時10分～ 創作凧あげ大会表彰式
13時～ 小凧飛揚	13時～ 小凧飛揚
14時～ 大凧飛揚	14時～ 大凧飛揚
17時 終了	17時 終了

◆雨天対応

開催の決定は、各日午前7時

3日・5日両日雨天中止の場合は6日（月・休）開催

◆会場

春日部市西宝珠花地先 江戸川河川敷（宝珠花橋下流）

◆アクセス

臨時直通バス運行（バスのうち一部は「クレヨンしんちゃんラッピングバス」を使用）

東武アーバンパークライン 南桜井駅北口～会場の間を往復運行（有料）

- ・運行時間 午前8時30分（南桜井駅北口発）～午後5時30分（会場発）
- ・運賃 片道340円（小学生170円）

◆臨時駐車場

約1,500台



大風飛揚（令和5年）



小風飛揚（令和5年）

◆主催

春日部市

◆主管

春日部大風あげ祭り実行委員会

問い合わせ先

環境経済部 観光振興課

担当：中崎・今井・石川 直通：048-736-1129